

初芝橋本高等学校の2027年度以降の募集停止について

学校法人利晶学園は、2026年6月18日理事会において、初芝橋本高等学校の2027年度以降の募集停止を決定いたしました。

初芝橋本高等学校は1991年の開校以来36年にわたり、生徒一人一人に向き合う丁寧な教育活動を行い、これまで国公立大学や難関私立大学に多数の合格者を輩出するとともに、スポーツ分野において多くのクラブが全国大会出場を果たすなど、文武両道の学校として高い到達点を築いてまいりました。

しかしながら、通学圏である和歌山県や大阪府南部における14歳人口の急激な減少など、初芝橋本高等学校を取り巻く厳しい状況の中、学校の努力だけでは中長期的な入学者数の回復を見込むことは困難と判断し、苦渋の決断ではありますが、上記の決定をするにいたしました。

現在在籍するすべての生徒が卒業に至るまで充実した学校生活を送れるよう、教職員一丸となり、教育活動や進路指導に万全を尽くしてまいります。また、同窓会はこれまでどおり、卒業生とともに活動を続けてまいります。

初芝橋本高等学校が積み重ねてきた教育改革の成果やスポーツ分野での輝かしい実績など優れた到達点は引き続き学園として受け継いでいく所存です。今後は学園理念「Shape the future 君が未来を創る」のもと、グローバルとサイエンスを教育の軸としSSHにも指定された「利晶学園大阪立命館中学校・高等学校」、また2027年度より私立学校として日本初の文理学科を新設する「利晶学園中学校・高等学校（旧初芝富田林）」を中心に、幼小中高を擁する総合学園として、先進的な教育を展開してまいります。

皆様方には、このたびの決定につきまして何卒ご理解を賜りますとともに、引き続きご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

以上

2026年6月23日

学校法人 利晶学園
理事長 森島 朋三

学校法人 利晶学園
学園長 牧川 方昭

初芝橋本高等学校
校長 佐本 一晃